

本年度の重点目標		推進担当	達成目標	具体的な取組
家庭や社会で自立的に生きていく力を育てる指導の充実	家庭生活、社会生活、職業生活につながる学習内容、指導方法の工夫をする	学習指導部	・効果的な指導事例や教材等の情報共有を図りながら、生活につながる指導の実践と学習評価に取り組む。	・生活につながる「職業・家庭」の学習活動について情報を共有し、各单元ごとにまとめていく。 ・事例検討会や自立活動シートの作成等を通して、適切な実態把握に基づいた指導内容を設定、工夫することの大切さを周知する。 ・挨拶や身だしなみ、困ったときの対応力等、卒業後の生活に大切な指導の充実について啓発を図る。 ・取組についてホームページで周知する。
		教務部	・家庭や社会で自立的に生きていく力を育む授業づくりについて、校内研究主題に基づく研究に取り組む。	・職員向けのアンケートを実施し、ICT活用を含む授業や教材教具の研修を取りまとめ、職員会議後にミニ研修会を行う。 ・事例検討会や自立活動シートの作成等を通して、適切な実態把握に基づいた指導内容を学部研究と関連させながら実践する。(学習指導部との連携)。 ・取組についてホームページで周知する。
	健康で安全に生活する意識と実践力を育成する	児童生徒指導部	・身の回りの危険を察知する力を高める安全教育を行う。	・地域学習などで校外に出た際、学校周辺の危険箇所を確認し、ハザードマップを作製する。 ・交通安全教室や地域学習での安全指導により交通安全の意識を高める。 ・取組についてホームページで周知する。
		健康安全指導部	・自分の身を守る適切な行動について学び、実践できる力を高める防災・安全教育を行う。	・避難訓練や事前・事後学習をととして、自分の身を守る行動について学び、実践できるよう指導する。 ・避難訓練の様子や啓発資料をホームページで発信し、家庭での防災、安全教育に繋げる。 ・熱中症についてや、体調が悪いときの適切な対応について理解を深め実践できるよう、安全教育を行う。
	家庭への情報提供や連携を工夫し、学んだことを生活につなげる	小学部	・家庭と連携を図りながら、より実際の生活に生かせる学習の定着を図る。	・ホームページや保護者会、個人懇談などを通して写真や動画による情報発信の工夫を継続する。 ・学校で学んだことを家庭でも振り返ることができるようにしたり、実践的に取り組める課題を工夫したりする。
		中学部	・学校で学習した取り組みを家庭へ伝えることで共有し、保護者と連携して定着を図る。	・学習の様子をタブレット等で記録し、個人懇談や保護者会、またホームページで保護者に情報提供する。 ・清掃(テーブル拭き、床掃除)について、日常生活の指導や、生活単元学習、職業・家庭を中心に、引き続き基礎的な知識と技能の習得を図る。 ・長期休業中の「生活表」を活用し、手伝いを決めて毎日行うことで、家庭生活につなげる。
		教務部	・児童生徒が家庭学習に取り組めるよう保護者との情報共有を進める。	・分掌部で関連する行事や日頃の学習の様子などを定期的にホームページに掲載するよう、各部や係に発信する。 ・教職員間で収集したWeb教材やアプリケーション、教材等を一覧にし、共有する。 ・家庭の情報機器等の設備や児童生徒の使用状況を把握するため、アンケートを実施する。

人との関わり、地域との関わりを広げる学習の充実	校内、学校間、地域において人と関わる機会の充実を図る	小学部	・人と関わる経験を重ねること、コミュニケーション能力の向上を図る。	・学習活動において、児童が学部内で関わり合う場面を設定したり、児童生徒が学部を超えて授業で関わる機会の工夫をしたりする。 ・地域の資源や人材を活用することで、人との関わりを広げる工夫をする。
		中学部	・いろいろな人と関わる機会を設定することで、コミュニケーション能力の向上に努める。	・中学部の生徒が、授業や行事の中で学部内外の児童生徒と関わる機会の工夫を行う。 ・隣接する西中学校との交流を一層充実させる。 ・地域の人材や外部講師等を生かした学習活動の工夫を行う。
		学習指導部	・いろいろな人と関われる場を効果的に設定し、実態に応じた関わり方の工夫に取り組む。	・相手のことを考えた言葉遣いや関わり方に関する指導の充実に向けて、啓発を図る。 ・学校行事や児童生徒会等の活動において、学年、学部を越えた交流活動の場や内容を工夫する。 ・学校間交流や居住地校交流において、相手校との連携を図り、実態に応じた関わり方を工夫する。 ・朗読ボランティアや西中のおはなし会等を活用し、人との関わりを広げる工夫をする。
	地域との連携を図り、地域の人材、学校、団体、施設、イベント等を生かした学習活動を工夫する	相談支援部	・地域の各関係機関や人材を生かした学習活動の充実を図る。	・地域イベントへの参加、学校公開やホームページ、回覧板、広報誌等を活用した情報発信の工夫を継続する。 ・学校支援ボランティアの特技を生かした積極的な活用を行う。
		渉外部	・地域の人材や施設を生かした活動を継続する。	・和太鼓交流や伸びゆく子どもたちの作品展を継続する。 ・学年に応じて、和太鼓を授業で取り上げてもらうよう学部へ依頼する。 ・伸びゆく子どもたちの作品展に向けて、予算面の準備を早く行う。 ・活動をホームページで発信する。
いじめ防止対策		児童生徒指導部	・他の校務分掌部・係と連携しながら、学校全体でいじめの防止対策に取り組む。	・学習指導部人権教育係と連携して、人権についての校内研修を行う。また、児童生徒の人権意識を高めることで良好な関係作りに努める。 ・学習指導部特別活動係と連携していじめ防止の呼び掛けを行う。 ・取組についてホームページで周知する。